Rotary 行田ロータリークラブ
国際ロータリー第2570地区 第5グループ
「共生」地域に根差した社会奉仕

SAITAMA ITSUMO BO-SAI
あなたのイツモが、モシモを変える。
©埼玉県危機管理防災部危機管理課

2019-20 年度 RI 会長:マーク・ダニエル・マローニー／ ガバナー:鈴木秀憲／会長:小椋 剛／ 幹事:野口一信
クラブ会報委員会 委員長:小池俊輔／例会日:木曜日 午後 12:30 開会／会場:ベルヴィアイトピア

第2579回 7月第 4 例会 7月 25 日(木)

[ガバナー公式訪問例会・クラブ協議会]

●点鐘 小椋 剛 会長
●国歌斉唱、ロータリーソング斉唱
●四つのテスト唱和
●会長の時間 小椋 剛 会長
●幹事報告 野口一信 幹事
●委員会報告
●卓話 (鈴木秀憲ガバナー)
●出席奨励・スマイル委員会
●点鐘 小椋 剛 会長

点　　鐘

会　長　の　時　間

小椋会長

皆さんこんにちは、本日は鈴木秀憲ガバナーをお迎えしてのガバナー公式訪問例会です。鈴木秀憲ガバナー、新井啓介ガバナー補佐、藤倉武地区幹事ようこそ行田ロータリークラブへお出でくださいました。歓迎いたします。

新井啓介ガバナー補佐におかれましては、先々週のガバナー補佐訪問例会に続きましての来訪、大変ご苦労様です。また、書類の点検及び卓話を頂きありがとうございました。ガバナー公式訪問は、国際ロータリーの役員と公式に接触する年一回の大切な機会です。RI 会長の方針や地区に対する質問、意見を話し合える、また、クラブの活動内容を報告できる良い機会です。会員の皆様、通常例会後、クラブ協議会開催と時間を頂きますが、参加の方よろしくお願い致します。鈴木ガバナーご指導よろしくお願い致します。

本年度、私は運営方針を「共生」地域に根差した社会奉仕、とさせて頂きました。2011 年 3 月 11 日に発生いたしました東日本大震災から 8 年が過ぎましたが、蔭山年度の時に復興支援委員会を組織し、石巻市にボランティアバスを派遣、復興支援を行いました。私も 4 月と 5 月に参加しました。その時の事が本年度の運営方針を決めるきっかけと成っています。市の職員をはじめ多くの市民ボランティアの皆様と支援活動に参加できたことは、大変良い経験となりました。ロータリーが行う奉仕に参加し、奉仕活動を実践することは、ロータリーの掲げる「奉仕の理想」に当てはまる

と思います。

国際ロータリー会長マーク・ダニエル・マローニー氏の本年度のテーマは「つながり」です。8 年前の経験を活かし防災を通して、地域社会とのつながりを持ちたいと考えています。具体的には、本年度第一回例会で発表したように、行田市自治連合会の皆様、埼玉浮き城クラブの皆様と協力し、公開講演会の開催及び行田市内全児童への防犯、防災グッズの贈呈を実施したいと考えております。

ロータリークラブとして何ができるかを会員みんなで考え、地域社会に歓迎される社会奉仕を目指したいと思いますので皆様の協力よろしくお願い致します。延いてはその活動がロータリークラブの公共イメージ向上にもつながると思います。

本日はガバナー公式訪問例会ですので、本年度の運営方針を簡単に述べさせて頂きました。

ありがとうございました。

幹　事　報　告

野口幹事

来週の予定

８／１(木曜日)・・・**理事会のみ** AM11:00～
アイトピアにて

８／２(金曜日)・・・**横浜にて移動例会**
ボリショイサーカス。重慶飯店

卓　　話

2570 地区　鈴木秀憲ガバナー

国際ロータリー2570 地区鈴木秀憲ガバナーより 2019-20 年度国際ロータリー会長マーク・ダニエル・マローニー氏の略歴と会長講和の中での協調事項、講和からの本年度会長テーマのお話がありました。

続いて国際ロータリー会長のテーマを受けて鈴木秀憲ガバナーの考える地区テーマ、サブテーマ、地区運営、ロータリーとは、などお話しいただきました。

〈マーク・ダニエル・マローニー会長略歴〉

米国アラバマ州ディケーターRC 所属
25 歳入会、30 歳クラブ会長、34 歳ガバナー
64 歳 RI 会長

〈国際ロータリーテーマ〉

ロータリーは世界をつなぐ

〈国際ロータリー会長講和〉

ロータリーで私達はお互いの違い(人種や宗教・言語)を超え、深く意義のある形でつながる事が出来る。ロータリーが無ければ出会うことが無かった人や支援を必要とする人びととのつながりをもたらしてくれる。私たちは全員が属する世界的なコミュニティの人達とつながっている。

ロータリーを通じて私たちは繋がります

↓

〈2570 地区テーマ〉未来へつなぐ

組織の未来・・・組織運営＝ガバナーの早期選出が
地区戦略計画の第一歩

個人の未来・・・奉仕活動＝奉仕する事は個人の未来
の為

〈地区サブテーマ〉変化：変える（基本に返る）

変化＝進化・・・不合理、不便に対処するには**変化**が必要、必要に応じて変化を繰り返す → **進化**

〈地区運営で心掛ける事〉

〃 地区組織の簡略化、基本に返る、説明の簡略化〃

クラブ会長のお願いする事・・・柔軟なクラブ運営（前例、型に囚われない、自分で壁を作らない）

この他

ロータリーって何・・・簡単な表現でいうと自分自身と自分の職業を磨きながら地域や国際社会に奉仕する団体です。

ロータリーの広報する場合の留意点・・・

（個人の場合）＝自身が広告塔です。世間の人は会員その人の行動を見ています。私生活でも生き生きと活動してください。そして、自分自身と自分の職業を磨いた上で、地域や広域での業界活動や商工会議所などの各種会で活躍してください。

（クラブの場合）＝同一地域に数クラブが併存する場合には（広報の効果を考えるなら）強調した事業を考えるべき（例＝ポリオ撲滅）

地域社会でも強調した事業を考えましょう

社会奉仕での留意点・・・**見直し**＝長年に亘って行ってきた奉仕活動もたまには見直してください。社会情勢も大きく変化している中、今も地域で必要とされているか見直した結果、必要とされていて、自治体や他団体が行っていなければ継続してください

共同・協力・委譲＝地域にとって必要だけれど、クラブとして事業が大きすぎて負担が多い場合は、他のクラブと合同で、又は他の団体と**共同**で行う事も検討してはどうでしょうか・・・他団体からの理解も得易くなります。

地域にとって必要で長年に亘って行うべきことは自治体と**協力**、もしくは**委譲**することも考えるべきではないでしょうか・・・新しい奉仕活動が可能にもなります。

以上のような内容のお話を頂きました。

出　席　状　況　報　告

T	正会員数	65 名
P	本日の出席者	36 名
本日の出席率		55 %

ニ　コ　ニ　コ　報　告

○小椋会長

・鈴木ガバナー、新井ガバナー補佐、藤倉地区幹事ようこそ行田 RC へ　今日はよろしくお願い致します。

○野口幹事

・鈴木ガバナー、新井ガバナー補佐、藤倉地区幹事ようこそ行田 RC へ

○小沢副会長

・鈴木ガバナー　本日は行田 RC にようこそ

○碓井直前会長

・鈴木秀憲ガバナー ようこそ行田クラブへ

○小山会員

・鈴木秀憲ガバナー、新井啓介ガバナー補佐、藤倉地区幹事、ようこそ行田 RC へ心より歓迎申し上げます。

○湯本会員

・本日は鈴木秀憲ガバナー様　ようこそ御世話になります。

○小川会員

・歓迎　鈴木ガバナー

○富田会員

・鈴木秀憲ガバナー　本日は公式訪問ご苦労様です。

○福島会員

・鈴木ガバナー、ガバナー訪問ありがとうございます。また地区幹事藤倉様、ガバナー補佐新井様、ご来訪歓迎致します。

○斎藤浩二会員

・息子の学校が甲子園出場を決めました。

※本日のニコニコは 13,000 円でした.

ありがとうございました。

司会　大谷会員

ガバナー公式訪問例会後クラブ協議会がおこなわれました

行田ロータリークラブ　鈴木秀憲ガバナー公式訪問例会